

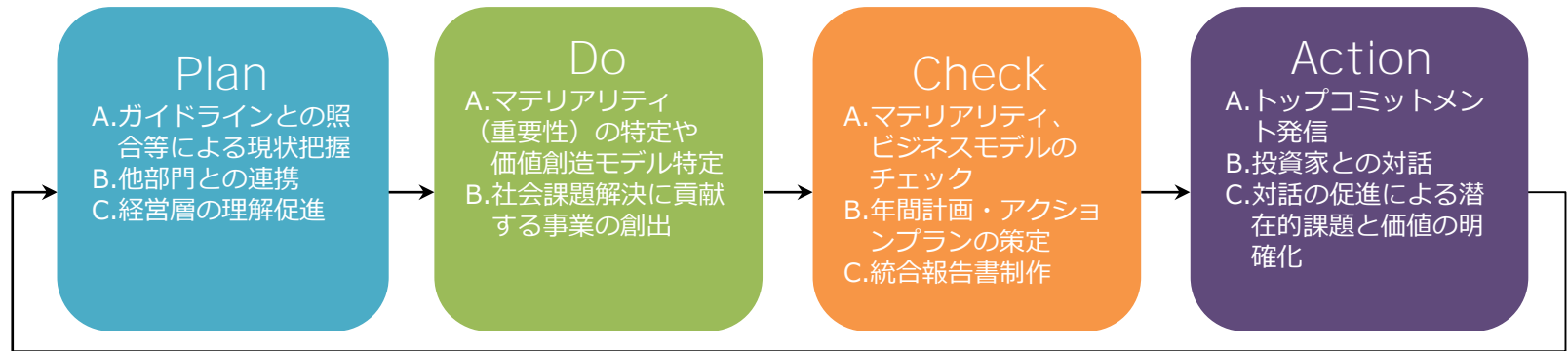


Integration Summit

統合報告ソリューションメニュー

Integration Summit 各社が提供する 統合報告ソリューションメニュー

PDCA



DNP

F | B | I

前年度分析、評価向上のための提言

DNP F | B | I

edit

- A. 他社レポート動向調査
- A. 各種ガイドラインとの照合等による現状レポート調査
- A. 企業簡易診断レポート
- B. 社内体制構築の支援
- C. 役員向け教育プログラム

F | B | I

- A. マテリアリティ特定支援サービス、価値創造モデル作成支援サービス

DNP

- B. サービスデザインラボ

F | B | I **edit**

- A. 有識者アドバイザーによる価値創造ストーリー立案支援

DNP F | B | I

edit

SEBAME WORKS | **Ci-cue**

- C. 冊子・動画によるアウトプットの制作

edit







- A. 金融専門誌「J-Money」取材
トップインタビュー、ペイドパブリシティ

Investment Bridge

- B・C. 個人投資家向けIR説明会「Bridge Salon」の活用

Integration Summit 各社が提供する 統合報告ソリューションメニュー一覧

Integration Summitのソリューション

						
Plan						
現状レポートの分析、 他社とのベンチマーク比較が欲しい	各種レポート 調査・分析		各種レポート 調査・分析			各種レポート 調査・分析
投資家、ステークホルダーの 自社に対する意見・評価を知りたい		機関投資家向け アンケート	Stakeholder PGI <small>機関型総括キャップ指標調査</small>	個人投資家向け アンケート	動画アクセス分析 レポートの作成	
社内体制構築の支援、経営トップや 担当役員への説明などを依頼したい	社内支援 サービス		IR DOCTOR 役員向け教育			
Do						
マテリアリティを特定したい	統合報告エキス パートによるコ ンサルティング		基本方針策定・ 提案サービス			
社会課題解決に貢献したい	サービス デザインラボ					
Check						
学識者や研究者から知見を活かした 意見が欲しい		一橋大学大学院 などとの連携				
中長期的なアクションプランを 提案して欲しい	統合報告エキス パートによるコ ンサルティング		アクションプ ラン策定支援			アクションプ ラン策定支援

Integration Summit 各社が提供する 統合報告ソリューションメニュー一覧

Integration Summitのソリューション

Check

						
冊子・Web・動画で統合報告書を作成したい	冊子やコーポレートサイトの企画・制作及び映像作成		冊子の企画・制作/IRサイト・CSRサイトの企画・構築		各種動画の制作・掲載	冊子の企画・制作/IRサイト・CSRサイトの企画・構築
自社の統合報告書への評価や意見が欲しい	レポートのレビュー・対策支援		レポートのレビュー・対策支援			レポートのレビュー・対策支援

Action

メディアを通じて、自社の統合報告への取り組みを広く知らせたい	エコプロダクツ展及び専門展示会への出展サポート			IRレポート「Bridge Report」	メディアでの動画放映や、金融サイトへの情報掲載	
外国人投資家にアプローチしたい		国際金融市場におけるネットワーク		投資家DBを利用した情報配信	各種動画の英語版作成	外資系証券にコンタクト可能
セミナーなどの場で、直接自社の統合報告をプレゼンしたい	各種セミナー	金融関連セミナー		個人投資家向け説明会「Bridge Salon」	各種動画の利用	
Webや動画で情報を発信したい	コーポレートサイトの企画・制作及び映像作成			IRレポート「Bridge Report」	各種動画の制作・掲載	・IR/CSRサイトの企画・構築 ・チャート・ジェネレータ

ニーズに応じたサービスメニュー

① 現状レポートの分析、他社とのベンチマーク比較が欲しい



DNP

⇒トレンド、フレームワークの視点から、
貴社と競合する企業群との分析を行う



【IR DOCTOR



⇒貴社の主治医となって、IR活動の診断・治療を行い、
各種レポートの調査・分析レポートを作成



⇒該当企業の経営環境、経営経計画や経営目標、および株主構成、
株価などの現況把握・分析を基本に、現レポートの課題抽出と
あるべきレポートの方向性や内容を提案



ニーズに応じたサービスメニュー

② 投資家、ステークホルダーの自社に対する 意見・評価を知りたい

- **edit**
⇒セミナー参加者向け、金融専門誌「J-MONEY」を利用したアンケートの実施

- **edit**
⇒統合報告の第一人者である「野間准教授（一橋大学大学院）」
など学識経験者による報告書の評価

- Stakeholder PGI (**F | B | I**)
⇒様々なステークホルダーと貴社(マネジメント層など)との『認識ギャップ』を把握し、それを元に、現状で最も重視すべきコミュニケーション課題を発見することで、新たなコミュニケーションの活性化へつなげる調査サービス

- 主な調査ポイント：ステークホルダーのイメージ評価の実態
ステークホルダーと自社の認識ギャップの実態
ステークホルダーの重視ポイント

ニーズに応じたサービスメニュー

- ⇒ IR Investment Bridge

- ⇒  閲覧状況を詳細に分析し、視聴者の閲覧動向などのレポートを作成



PR IR

ニーズに応じたサービスメニュー

③ 社内体制構築の支援や経営トップや担当役員への説明などを依頼したい

● DNP

⇒対象者を分けたヒアリングを行い、調査・分析。
プロジェクトの目標・プラン設計、ロードマップの策定、会議の進行、モデレーター、議事録の作成等、プロジェクト進行に関わる様々なサービスを提供



● IR DOCTOR

⇒貴社の主治医となって、IR活動の診断・治療を行い、必要に応じて役員向けの各種研修メニューをご提供



ニーズに応じたサービスメニュー

④ マテリアリティを特定したい

- **DNP**
⇒統合報告コンサルタント監修のもと、企業活動の中で重要な課題（マテリアリティ）の特定支援を行う
- **F | B | I** **SESAME WORKS**
⇒資料の分析や、社内ヒアリングによって、マテリアリティの特定支援を行う



ニーズに応じたサービスメニュー

⑤ 社会課題解決に貢献したい

- **DNP**
⇒サービス視点でのイノベーションを生活者・企業・有識者・クリエイターと共にデザインする“共創型のサービスデザイン手法”の研究開発に取り組む実践重視の研究開発集団。プロジェクトを生み出すための手法とメンバー、ファシリテーションを提供し、イノベーションの実現までを共創型で進行。



SDG
PDCA

CSR

ニーズに応じたサービスメニュー



⑥ 学識者や研究者から知見を活かした意見が欲しい

- **edit**
⇒統合報告の第一人者である「野間准教授」など学識経験者による、
貴社のオクトパスモデルの作成支援



ニーズに応じたサービスメニュー

⑦ 中長期的なアクションプランを提案して欲しい

- **DNP**
⇒統合報告コンサルタント監修のもと、企業活動の中で重要な課題（マテリアリティ）の特定支援を行う
-  
⇒
 - ・現状認識に基づく必要施策の設定
 - ・社内体制の構築
 - ・年間プランの策定
 - ・中・長期的プランの策定
 - ・アクションプランの実行



ニーズに応じたサービスメニュー

⑧ 冊子・Web・動画で統合報告書を作成したい

- ⇒コンテンツ・デザインの企画提案作成
DNP F | B | I SESAME WORKS
- IR CSR ⇒現状サイトの見直しから企画提案・
サイトの構築まで対応可能
DNP F | B | I SESAME WORKS
- ⇒冊子では伝えきれない視覚的具體性が必要なコンテンツの動画化
i-cue



ニーズに応じたサービスメニュー

⑨ 自社の統合報告書への評価や意見が欲しい

- ⇒ ・初年度のレビュー
 - ・目標達成状況の把握
 - ・次年度以降に向けての計画
 - ・ステップアップのための施策提示

DNP

F | B | I



ニーズに応じたサービスメニュー

⑩ メディアを通じて、自社の統合報告への取り組みを広く知らしめたい

● J-MONEY

edit

⇒金融専門誌【J-MONEY】の各コンテンツへの掲載

- ・「記事体広告」(1~2ページ)
- ・「ケーススタディ」(1~2ページ)
(オプション：統合報告書の請求ハガキの添付)
- ・「統合報告書の紹介コーナー」(1/3ページ)
(オプション：統合報告書の請求ハガキの添付)

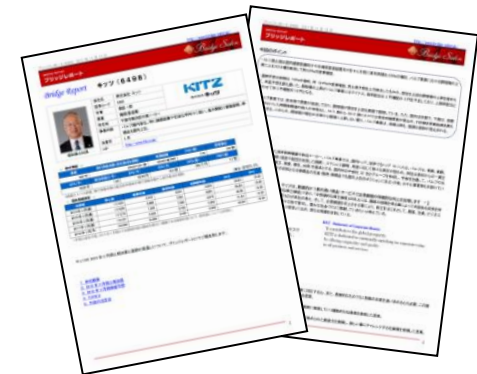
※【J-MONEY】企業の財務担当責任者、機関投資家、年金基金、都市銀行、地方銀行、証券など金融関係の業務に携わる10,500名の方々に愛読されています。ユーロマネーの日本語版として1986年に創刊。ユーロマネー社の海外戦略の一環として、2013年に完全に独立しました。



● IR

Investment Bridge

⇒統合報告または統合的活動の概要などを簡潔にまとめて、【ブリッジレポート】を用いて情報配信。
ブリッジレポートの配信先は、Bloomberg、Reutersなど、個人・機関含め広範



ニーズに応じたサービスメニュー



i-cue

⇒日経CNBCなどでの各種動画の放映や、Yahooファイナンスへ社長メッセージ動画や会社案内動画を掲載





DNP

⇒CSRレポート、統合報告書の編集時に培った企業ブランドのコミュニケーション要素を空間デザインへ展開



ニーズに応じたサービスメニュー

⑪ 外国人投資家にアプローチしたい

-  ⇒海外のアナリストや、ファンドマネージャー等への
コネクションあり
- DB  ⇒時価総額、業種などでスクリーニングして該当投資家へメール配信。
国内の機関投資家への情報配信も可能
-  ⇒既存動画の英語版作成や、冊子では伝えきれない視覚的具體性が必要な
コンテンツの英語版動画の作成等
-  ⇒海外の証券会社等へのコネクションあり



ESG

ニーズに応じたサービスメニュー

⑫ セミナーなどの場で、直接自社の統合報告をプレゼンしたい

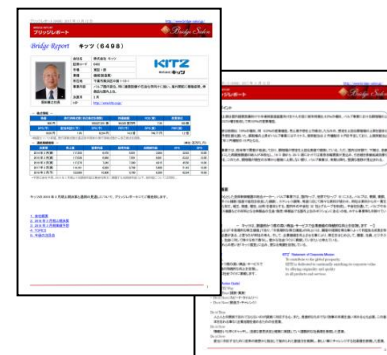
- **DNP**
⇒DNPの主催する各種セミナーでのご案内
- **edit**
⇒editの主催する「J-MONEYカンファレンス」でのご講演
- **Investment Bridge**
● Bridge Salon
⇒Investment Bridgeの主催する個人投資家向けIR説明会「Bridge Salon」において、個人投資家とのダイレクトコミュニケーションの場を提供
- **i-cue**
⇒統合報告のダイジェスト版動画を作成。全体の内容のさわりを動画化し、内容を認識してもらうために、冊子の配布前に動画のURLを送付（映画の予告編のイメージ）



ニーズに応じたサービスメニュー

⑬ WEBや動画で情報を発信したい

- IR **Investment Bridge**
⇒ 統合報告または統合的活動の概要などを簡潔にまとめて、【ブリッジレポート】を用いて情報配信。ブリッジレポートの配信先は Bloomberg、Reutersなど、個人・機関含め広範



- **i-cue**
⇒ 社長メッセージや特集部分など統合報告内のコンテンツの動画化

- **i-cue**
⇒ 全体の内容のさわりを動画化、内容を認識してもらうために冊子の配布前に動画のURLを送付（映画の予告編のイメージ）



- **SESAME WORKS**
⇒ サイト訪問者が各要望に応じて項目を選択・組成できるグラフシステム（財務データにESGデータをプラスする事も可能）

